

令和4年度

このすしりつこのすちゅうがっこう

鴻巣市立鴻巣中学校

福祉体験



第3学年

特色

- 地域の教育力の献身的な協力を得て、体験的内容を中心に高齢者や障がいのある人に目を向けたノーマライゼーションの精神を理解する。
- 自分と同じように他の人の気持ちも大切にしようと考え、これからの生活や行動について生かすことができるようにする。
- 総合的な学習の時間を用いて、視覚、肢体、聴覚に障がいのある人や高齢者の立場を体感する。

生徒の感想

- 不自由の少ない私たちが率先して行動することで、困りを抱える人の不自由を少なくしていきたい。
- 苦勞している人は自分だけではないと感じたため、今ある幸せを当たり前だと思わず助け合って生活したいと思う。

成果

- 実際に障がいのある人の生活を体験することで、障がいについての理解を深め、自分たちにできることを考えることが出来た。
- 障がいのある人たちを助ける方法を知ることができ、障がいの有無に関わらず、分け隔てなく接する気持ちを醸成出来た。